

当路ふれあいセンター

■所在地 北海道檜山郡厚沢部町字当路
■設置者 厚沢部町
■構造 木造平屋建
■延床面積 258.36m²

■木材使用量 70.7m³
うち地域材 70.7m³
■使用樹種 構造 トドマツ・カラマツ
内外装 スギ・トドマツ



◆施設の概要

本施設は、主に厚沢部町当路地区の集会施設として活用されています。
地域材をふんだんに活用、木材の温かみを感じることができる造りになっており、地域材活用のPR効果が期待されています。
また、幅広い年齢層が利用できるようバリアフリー化を行い、身障者・高齢者にとっても利用しやすいものとなっています。

◆工法等の特徴

構造材には主にカラマツ集成材、内外装にはスギ・トドマツ材を使用しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

特にありません。

◆利用者の声

「木の暖かさを感じる」、「バリアフリーがありがたい」等の声をいただいています。